

## 図書館員のひみつの本棚 第 150 回

今月は朝の読み聞かせにもおすすめの絵本です。

『あさになったのでまどをあけますよ』

荒井 良二／作・絵 偕成社 2011年 1404円

<お勧め年齢>

乳幼児-- 低学年☆ 中学年☆☆☆ 高学年☆☆☆ 中学生☆☆  
高校-- 一般--

(☆が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

見開きのページにいろいろな場所の朝の景色が描かれています。

町の朝、山の朝、海の朝、晴れた朝、雨の朝。朝、窓を開けた時のすがすがしい気持ちが、絵から伝わってきます。

そして、短い、リズムカルな文章が、この世界で朝を迎える喜びを、私たちに伝えてくれます。

先日、5年生の朝の読み聞かせで読んだ際、ページをめくるごとに、聞いている子ども達の顔が晴れやかになっていきました。

偕成社のホームページにある紹介文によると、東日本大震災の後、著者が被災地の人々で行ったワークショップの旅を経て、描き上げられた絵本だそうです。

IBBY（国際児童図書評議会）が選定したバリアフリー児童図書にも選ばれています。

<子どもに手渡す時のポイント>

著者の絵の特徴である、カラフルな色彩の美しい絵がじっくりと見られるように、読み聞かせの際はページをゆっくりとめくってあげてください。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

